

[一覧へ](#)
長期間の高温に関する近畿地方気象情報 第1号

2024年07月26日11時35分 大阪管区气象台発表

滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県及び和歌山県では、7月上旬から気温の高い状態が続いています。この状態は、今後さらに1か月程度は続く見込みです。農作物や家畜の管理、熱中症などの健康管理に十分注意してください。

滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県及び和歌山県では、7月上旬から暖かい空気に覆われやすく、気温の高い状態が続いています。7月上旬の平均気温の平年差は近畿地方で+2.7度、近畿日本海側で+2.6度、近畿太平洋側で+2.7度となり、近畿日本海側では1946年の統計開始以降、7月上旬として最も高く、記録的な高温となりました。7月中旬は梅雨前線や湿った空気の影響により気温が平年を下回った所ありましたが、梅雨明け後は太平洋高気圧に覆われて晴れた日が多かったため、気温がかなり高くなり、最高気温が35度以上の猛暑日が続いた所あります。

今後さらに1か月程度は暖かい空気に覆われやすいため、気温の高い状態が続き、最高気温が35度以上となる所もある見込みです。

農作物や家畜の管理、熱中症対策などの健康管理に十分注意してください。

平均気温（6月26日から7月25日まで）（速報値）

（気象官署及び特別地域気象観測所）

	平均気温（度）	平年差（度）
彦根	26.8	+1.4
京都	28.3	+1.7
大阪	28.5	+1.5
神戸	27.8	+1.3
奈良	27.9	+1.7
和歌山	27.9	+1.3

平均気温（6月26日から7月25日まで）（速報値）

（アメダス）

	平均気温（度）	平年差（度）
信楽	25.1	+1.8
東近江	26.6	+1.6
京田辺	27.8	+1.9
間人	26.2	+1.7
熊取	27.7	+1.8
枚方	28.1	+1.7
兔野高原	24.0	+1.7
香住	26.0	+1.6
五條	26.5	+1.7
針	24.6	+1.6
新宮	28.3	+2.5
かつらぎ	26.6	+1.7

今後の気象情報等に留意してください。

観測値と平年比（平年差）は、気象庁ホームページ 天候の状況に掲載しています。

気象庁ホームページ > 各種データ・資料 > 最新の気象データ > 天候の状況を参照ください。